

## デュアルHDMIオーバーCat5e/CAT6エクステンダ - 1080p



\*実際の製品は写真と異なる場合があります。

## ユーザマニュアル

### SKU#:ST222HDBT

最新のシステム要件は、  
[www.startech.com/ST222HDBT](http://www.startech.com/ST222HDBT) でご確認ください。

マニュアル改訂日: 10/31/2018

# FCC準拠ステートメント

## FCC準拠ステートメント

本製品はFCC規則パート15のBクラスデジタルデバイスに対する制限を遵守しているかを確認する試験にて、その準拠が証明されています。これらの制限は、住居環境に設置された場合に有害な干渉から合理的に保護するために設計されています。本製品は無線周波数エネルギーを発生、使用、放出し、指示に従って取り付けられ、使用されなかった場合は、無線通信に有害な干渉を与える可能性があります。一方、特定の取り付け状況では、干渉が起きないという保証を致しかねます。本製品がラジオやテレビ電波の受信に有害な干渉を発生する場合（干渉の有無は、製品の電源を一度切り、改めて電源を入れることで確認できます）、次のいずれかまたは複数の方法を試すことにより、干渉を是正することをお勧めします：

- 受信アンテナの向きを変えるか、場所を変える。
- 製品と受信アンテナの距離を離す。
- 受信アンテナが接続されているコンセントとは異なる回路を使うコンセントに本製品を接続する。
- 販売店か実績のあるラジオ/テレビ技術者に問い合わせる。

## 商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルの使用

本書は第三者企業の商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルをウェブサイト上で使用しますが、これらは一切StarTech.comとは関係がありません。これらの使用は、お客様に製品内容を説明する目的でのみ行われており、StarTech.comによる当該製品やサービスの保証や、これら第三者企業による本書に記載される商品への保証を意味するものではありません。本書で直接的に肯定する表現があったとしても、StarTech.comは、本書で使用されるすべての商標、登録商標、サービスマーク、その他法律で保護される名称やシンボルは、それぞれの所有者に帰属することをここに認めます。

# 安全に関する注意事項

## 安全対策

- 電源が入っている状態の製品および/または電線の終端処理を行わないでください。
- 製品の設置および/または取り付けは、使用地域の安全ガイドラインおよび建築基準に従い、有資格の専門業者が行うようにしてください。
- ケーブル(電源ケーブルと充電ケーブルを含む)は、適切な配置と引き回しを行い、電気障害やつまづきの危険性など、安全上のリスクを回避するようにしてください。

## 警告文

本製品は必ず以下の指示に従って組み立ててください。指示に従わない場合、ケガや機器の損傷につながる恐れがあります。

部品が足りない場合や壊れている場合は決して本製品を使用しないでください。

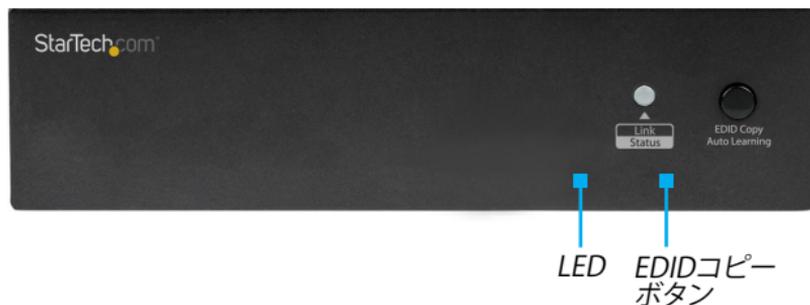
# 目次

FCC準拠ステートメント .....	1
安全に関する注意事項.....	2
警告文.....	3
製品図.....	4
トランスミッタ フロント .....	4
トランスミッタリア.....	4
レシーバフロント .....	5
レシーバリア.....	5
製品情報.....	6
パッケージの内容.....	6
動作環境および使用条件.....	6
インストール手順.....	7
HDMIトランスミッタ/レシーバをインストールする.....	7
オプションのインストール手順.....	8
アース線をインストールする.....	8
シリアル デバイスを接続する.....	9
デジタル オーディオを使用する.....	9
3.5mmオーディオを使用する.....	10
マイクを使用する.....	10
IRレシーバとIRブラスタをインストールする.....	10
ビデオ解像度パフォーマンス.....	12
設定 .....	12
EDIDをコピーする.....	12
LEDインジケータ.....	13
ポート エクステンダを取り付ける .....	13

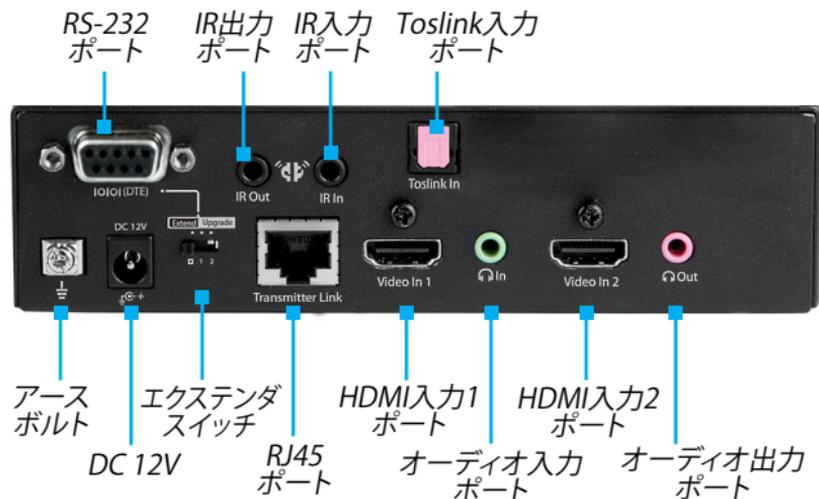
## 製品図

\*実際の製品は写真と異なる場合があります。

## トランスミッタ フロント



## トランスミッタ リア

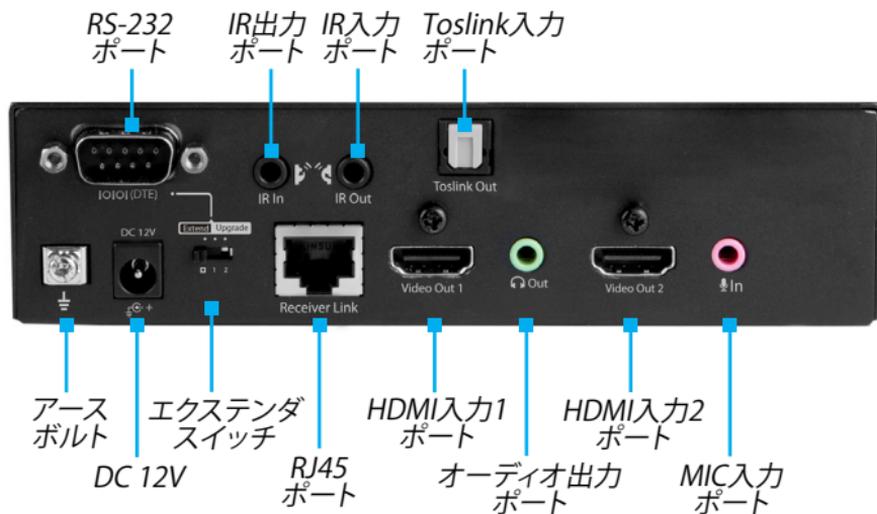


マニュアル、ビデオ、ドライバ、ダウンロード、技術図面などの詳細は、[www.startech.com/support](http://www.startech.com/support)からご覧ください。

## レシーバフロント



## レシーバリア



## 製品情報

### パッケージの内容

- ・ HDMIトランスミッタ x 1
- ・ HDMIレシーバ x 1
- ・ ユニバーサル電源アダプタ (北米/日本、EU、UK、オーストラリア・ニュージーランド規格対応) x 2
- ・ 取付用ブラケット x 2
- ・ 止めネジ x 4
- ・ 赤外線 (IR) ブラスト x 1
- ・ IRレシーバ x 1
- ・ CAT5ケーブル x 1
- ・ ゴム足 x 8

### 動作環境および使用条件

最新の要件は、[www.startech.com/ST222HDBT](http://www.startech.com/ST222HDBT) でご確認ください。

#### インストール:

- ・ プラスドライバー x 1
- ・ アース線 x 1

#### ディスプレイ:

ディスプレイの使用条件はオプションです。セットアップによって異なります。

- ・ HDMIディスプレイ (例: テレビ、プロジェクタなど) x 2

#### デバイス:

ディスプレイの使用条件はオプションです。セットアップによって異なります。

- ・ HDMI ビデオ ソース (例: ホスト コンピュータ、ブルーレイ プレーヤーなど) x 2
- ・ シリアル通信デバイス x 1
- ・ オーディオ デバイス x 1
- ・ マイク x 1

## ケーブル:

ケーブルの使用条件はオプションです。セットアップによって異なります。

- HDMIケーブル x 4
- CAT5e/CAT6ケーブル x 1
- 光ファイバケーブル x 2
- RJ45ケーブル (Ethernet) x 1
- VGAケーブル x 1

# インストール手順

## HDMIトランスミッター/レシーバをインストールする

**注記:** HDMIトランスミッターとレシーバは、それぞれAC電源コンセントの近くに設置して、接続されているすべてのデバイスの電源がオフになっていることを確認してください。

1. ローカルビデオソース(コンピュータなど)とリモートディスプレイに設定します(設置してディスプレイを正しく取り付け)。
2. HDMIトランスミッターを手順1で設定したビデオソースの近くに設置します。
3. (オプション) ロック式HDMIケーブルを使用する場合は、プラスドライバーでHDMI入力ポート上のネジを取り外します。
4. HDMIケーブルをHDMIトランスミッター背面のHDMI入力ポートに接続します。
5. (オプション) 止めネジをHDMIコネクタを介してHDMIトランスミッターに挿入します。プラスドライバーで止めネジを締めます。固く締めすぎないようにしてください。
6. HDMIケーブルのもう片端をビデオソースのHDMIポートに接続します。
7. HDMIレシーバを手順1で設定したビデオディスプレイの近くに設置します。

8. HDMIトランスミッタでCAT5e/CAT6ケーブル (別売) をRJ45ポートに接続します。
9. Cat5e/6ケーブルのもう一方の端をHDMIレシーバ背面のRJ45ポートに接続します。  
**注記:** HDMIトランスミッタとレシーバを正しく接地することで、オーディオ/ビデオ信号のダメージを防いで信号品質を向上させられます。  
ネットワーク機器 (ルータやスイッチなど) の間を通り配線しないようにしてください (ルータ、スイッチなど)。
10. HDMIケーブルを使って、ビデオ シンク デバイスをHDMIレシーバ背面のHDMI出力ポートに接続します。
11. ユニバーサル電源アダプタをHDMIトランスミッタとレシーバのDC 12V電源ポートとAC電源コンセントに接続します。

## オプションのインストール手順 アース線をインストールする

電磁干渉 (EMI) が大きい環境または電気サージが頻繁に発生する環境では、接地を推奨します。

### HDMIトランスミッタまたはHDMIレシーバ (背面)

1. プラスドライバー (別売) を使用してアースボルトを取り外します。
2. アース線 (別売) をアースボルトのシャフト部分に取り付けます。
3. アースボルトを地面に挿入します。
4. アースボルトを締めます。きつく締めすぎないようにします。
5. アース線のもう一方の端 (HDMIトランスミッタ/レシーバに接続されていない方) を接地します。

## シリアル デバイスを接続する

シリアル デバイスは、HDMIトランスミッタまたはレシーバのRS-232ポートを使用して接続します。

1. HDMIトランスミッタで、シリアル ケーブルをRS-232ポートに接続してシリアル コネクタの両側にある2つのネジを締めます。
2. シリアル ケーブルのもう一方の端をシリアル通信デバイスのシリアルポートに接続してシリアル コネクタの両側にある2つのネジを締めます。

### エクステンダ スイッチ:

(HDMIトランスミッタまたはレシーバ背面の) エクステンダ スイッチを「Extend」に設定してシリアル通信信号を拡張します。

**注記:**StarTech.comでは現在エクステンダ スライド スイッチのアップグレード1および2の設定に対応していません。

## デジタル オーディオを使用する

Toslinkポートは、独立S/PDIF (ソニー・フィリップス・デジタル相互接続形式) のデジタル オーディオ出力に対応しています。

1. HDMIトランスミッタで光ファイバ ケーブル (別売) をToslink入力ポートに接続します。
2. 3.5mm オーディオ ケーブルのもう片端をビデオ ソースのオーディオ出力ポートに接続します。
3. HDMIレシーバで光ファイバ ケーブルをToslink出力ポートに接続します。
4. 光ファイバ ケーブルのもう片端をオーディオ デバイスのToslink入力ポートに接続します。

## 3.5mmオーディオを使用する

オーディオ デバイス (例: スピーカ) を HDMI トランスミッタ または レシーバ に接続する際は、オーディオ出力を使用します。

1. HDMI トランスミッタ で 3.5mm オーディオ ケーブル をオーディオ入力ポートに接続します。
2. 3.5mm オーディオ ケーブル のもう片端をオーディオ デバイスのオーディオ出力ポートに接続します。
3. HDMI レシーバ で 3.5mm オーディオ ケーブル をオーディオ出力ポートに接続します。
4. 3.5mm オーディオ ケーブル のもう片端をオーディオ デバイスのオーディオ入力ポートに接続します。

## マイクを使用する

マイクを HDMI トランスミッタ または レシーバ に接続する際は、マイク入力ポートを使用します。

1. HDMI トランスミッタ で 3.5mm オーディオ ケーブル をオーディオ出力ポートに接続します。
2. 3.5mm オーディオ ケーブル のもう片端をオーディオ デバイスのオーディオ入力ポートに接続します。
3. HDMI レシーバ で 3.5mm オーディオ ケーブル をオーディオ入力ポートに接続します。
4. 3.5mm オーディオ ケーブル のもう片端をマイク下部のコネクタ (例: XLR コネクタ) に接続します。

## IRレシーバとIRブラスタをインストールする

IRレシーバとIRブラスタは HDMI トランスミッタ または HDMI レシーバ のどちらかに接続することができます。

### HDMI トランスミッタ:

IR信号を受信するデバイスがリモート側にある場合:

1. IRレシーバーをHDMIトランスミッタ前面のIR入力ポートに接続します。
2. IRセンサをIRリモート コントロールを向ける方向に配置します。

IR信号を受信するデバイスがローカル側にある場合：

1. IRブラスタをHDMIトランスミッタ前面のIR出力ポートに接続します。
2. IRセンサをビデオ ソースのIRセンサの正面に配置します (IRセンサの配置に関する詳細は、ビデオ ソースのマニュアルを確認してください)。

### **HDMIレシーバ：**

IR信号を受信するデバイスがリモート側にある場合：

1. IRブラスタをHDMIレシーバのIR出力ポートに接続します。
2. IRセンサをデバイスのIRセンサの正面に配置します (IRセンサの配置に関する詳細は、ビデオ ソースのマニュアルを確認してください)。

IR信号を受信するデバイスがローカル側にある場合：

1. IRレシーバをHDMIレシーバのIR入力ポートに接続します。
2. IRセンサをIRリモート コントロールを向ける方向に配置します。

## ビデオ解像度パフォーマンス

本エクステンダの解像度性能はネットワーク ケーブルの長さによって変わります。最良の結果を得るには、StarTech.comはシールドCAT6ケーブルの利用を推奨しています。

距離	最大解像度
70 m以下	60 Hzで1080p

## 設定

### EDIDをコピーする

拡張ディスプレイ識別データ (EDID) のコピー ボタンを使用すると、HDMIレシーバのHDMI出力1および2ポートに接続されているビデオ ディスプレイの設定をHDMIトランスミッタのHDMI入力1および2ポートに接続されているビデオ ソースにコピーするか、または、接続されている2台のビデオ ディスプレイの最適EDID設定を計算してこれらの設定を接続されているビデオ ソースに適用するか、いずれかの方法でEDID設定を調整することができます。

#### EDID

- HDMIトランスミッタまたはレシーバ(コピーしたEDID設定)のEDIDコピー ボタンを3秒間長押しします。LEDステータス インジケータが緑色に点滅して、ビデオ ディスプレイからビデオ ソースに設定がコピーされたことを示します。

#### オートラーニング

- HDMIトランスミッタまたはレシーバ(コピーしたEDID設定)のEDIDコピー ボタンを6秒間長押しします。LEDステータス インジケータが青色に点滅して、接続されている2台のディスプレイの最適EDID設定が接続されているビデオ ソースに適用されたことを示します。

## LEDインジケータ

HDMIトランスミッタとレシーバにはLEDステータス インジケータが付いています。

機能	ステータス
EDIDコピー (EDIDボタンを3秒間長押し)	緑色に点滅
オートラーニング (EDIDボタンを6秒間長押し)	青色に点滅

## ポートエクステンダを取り付ける

**注記:** StarTech.com は、本製品の取り付けで生じたいかなる損傷に対しても一切責任を負いません。

1. HDMIトランスミッタおよび/またはレシーバの両側にあるネジ穴(各サイドに2つ)に取付用ブラケットを合わせます。

**注記:** 取付用ブラケットを設置した時に大きな丸い取付穴が下になるようにします。これにより取付用ブラケットを壁に正しく取り付けられます。

2. 取付用ネジをブラケットを介してHDMIトランスミッタおよび/またはレシーバの両側にあるネジ穴に挿入します。
3. プラスドライバーで4つのネジを締めます。固く締めすぎないようにしてください。
4. HDMIトランスミッタまたはレシーバを取り付ける前に、取付面がポートエクステンダの重量を支えられるか確認します。HDMIトランスミッタまたはレシーバは壁の間柱に取り付けることを推奨します。
5. 取付用ブラケットの穴の間隔を測ります。

6. 水準器と筆記用具を使用して、取付面の取付穴の位置に印を付けます。取付面には必ず取付穴の位置に印を付けるようにします。
7. プラスドライバーで、2つの取付用ネジを手順6で印を付けた位置に取り付けます。ネジ頭と壁面の間に必ず隙間を空けてください。
8. 取付用ブラケットの大きな取付穴をネジに合わせます。
9. HDMIトランスミッタおよび/またはレシーバを下方にスライドさせて取付用ブラケットを固定します。

## 技術サポート

StarTech.comの永久無料技術サポートは、当社が業界屈指のソリューションを提供するという企業理念において不可欠な部分を構成しています。お使いの製品についてヘルプが必要な場合は、[www.startech.com/support](http://www.startech.com/support) までアクセスしてください。当社では、お客様をサポートするためにオンラインツール、マニュアル、ダウンロード可能資料をご用意しています。

ドライバやソフトウェアに関する最新情報は [www.startech.com/downloads](http://www.startech.com/downloads) でご確認ください

## 保証に関する情報

本製品は2年間保証が付いています。

StarTech.comは、資材や製造工程での欠陥に起因する商品を、新品購入日から、記載されている期間保証します。この期間中、これら商品は修理のために返品されるか、当社の裁量にて相当品と交換いたします。保証で適用されるのは、部品代と人件費のみです。

StarTech.comは商品の誤用、乱雑な取り扱い、改造、その他通常の摩耗や破損に起因する欠陥や損傷に対して保証いたしかねます。

## 責任制限

StarTech.com Ltd. やStarTech.com USA LLP (またはその役員、幹部、従業員、または代理人) は、商品の使用に起因または関連するいかなる損害 (直接的、間接的、特別、懲罰的、偶発的、派生的、その他を問わず)、利益損失、事業機会損失、金銭的損失に対し、当該商品に対して支払われた金額を超えた一切の責任を負いかねます。

一部の州では、偶発的または派生的損害に対する免責または限定的保証を認めていません。これらの法律が適用される場合は、本書に記載される責任制限や免責規定が適用されない場合があります。

見つけにくい製品が簡単に見つかります。StarTech.comでは、これが企業理念です。それは、お客様へのお約束です。

StarTech.comは、お客様が必要とするあらゆる接続用パーツを取り揃えたワンストップショップです。最新技術からレガシー製品、そしてこれらの新旧デバイスと一緒に使うためのあらゆるパーツ。当社はお客様のソリューションを接続するパーツを見つけるお手伝いをしています。

当社はおお客様が必要なパーツを見つけるのを助け、世界中どこでも素早く配送します。当社の技術アドバイザーまでご連絡いただくか、当社のウェブサイトまでアクセスしていただくだけで、お客様が必要としている製品をすぐに提示します。

StarTech.comが提供しているすべての製品に関する詳細な情報は [www.startech.com](http://www.startech.com) までアクセスでご確認ください。ウェブサイトだけの便利なツールをお使いいただけます。

StarTech.comは接続や技術パーツのISO 9001認証メーカーです。StarTech.comは1985年に創立し、米国、カナダ、イギリス、台湾に拠点を構え、世界中の市場でサービスを提供しています。

## お客様レビュー

StarTech.comの製品について、製品の用途とセットアップなど、製品の優れた点や改善が必要な部分についてお客様のレビューを是非お聞かせください。

## ウェブサイト

FR: [fr.startech.com](http://fr.startech.com)    NL: [nl.startech.com](http://nl.startech.com)

DE: [de.startech.com](http://de.startech.com)    IT: [it.startech.com](http://it.startech.com)

ES: [es.startech.com](http://es.startech.com)    JP: [jp.startech.com](http://jp.startech.com)